

こんな時
どうしたらいい？

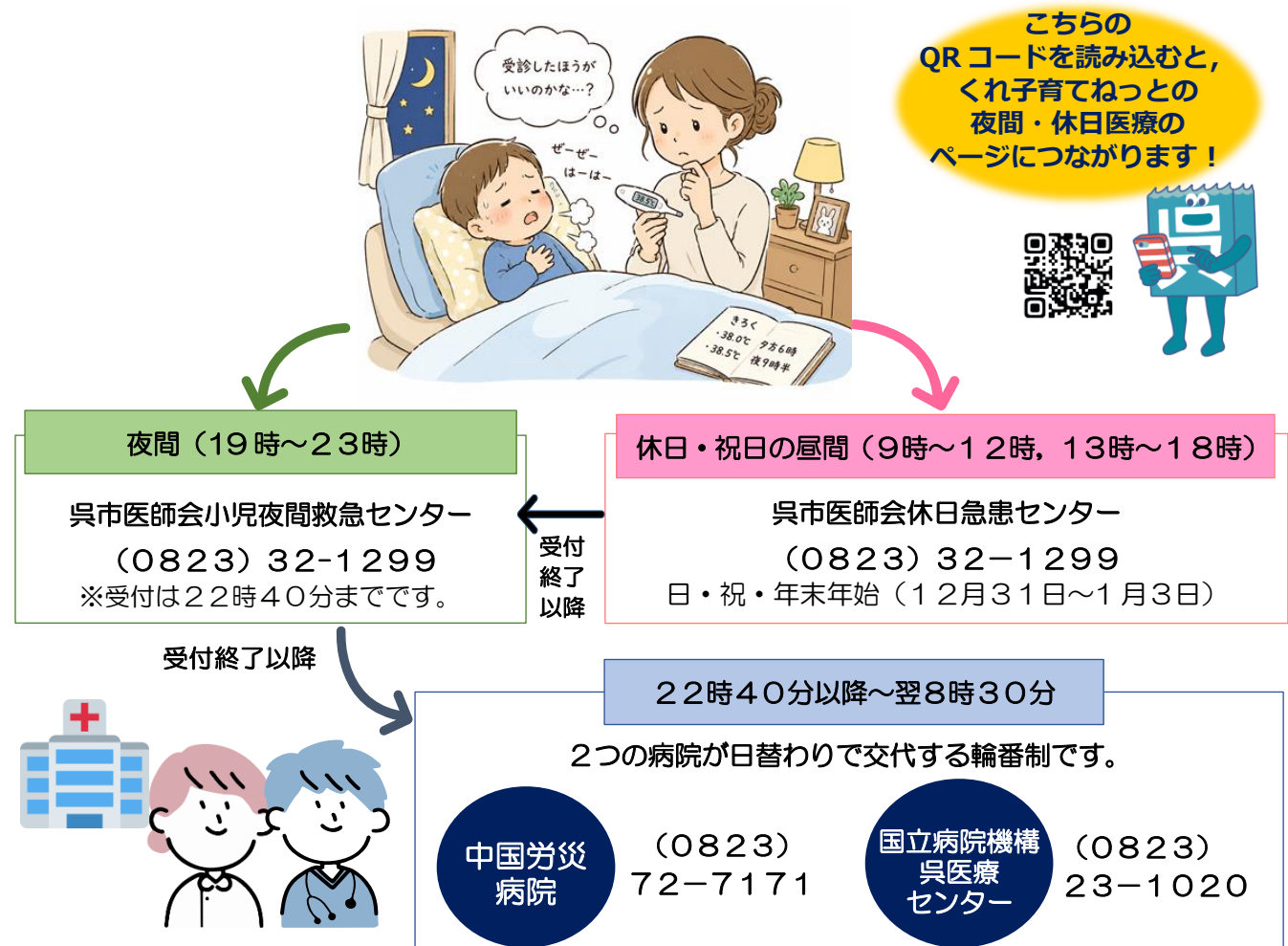
こどもの救急と受診



小さなこどもが、急に熱を出す、嘔吐や下痢をする等、思いがけず体調を崩すと心配になります。特に保育所等の集団保育をはじめると、いろいろな感染症にかかる機会が増え、保護者が「すぐに受診した方がいい？」「どこを受診したらいい？」と迷うこともあるでしょう。日頃から、「どんな症状が危険なのか」を知っておくことで、落ち着いて対応しやすくなります。普段の元気な様子をよく知っているのは保護者です。「なんとなくいつもと違う」という感覚も大切にしながら、適切に医療機関を受診し、こどもの健康を守っていきましょう。

夜間や休日に受診が必要になったら...

呉市では、時間帯や症状の程度等により、病院で役割を分担しています。



23時以降の深夜帯は、【中国労災病院】と【国立病院機構呉医療センター】が日替わりで交代する輪番制で、担当しています。どちらの病院も受診をする際は、原則として通常の診療費とは別に支払う「選定療養費」という特別の料金がかかります。

すぐに受診した方がいい？
どう対応したらいい？

こどもの症状の対応や、受診した方がいいのか迷った時には、
#8000

子ども医療電話相談を利用するのもおすすめです。

子どもの急な病気に困ったら、まず
子ども医療電話相談

対応時間 平日午後7時から翌朝8時まで
土日祝・年末年始午後5時から翌朝8時まで

こんなときに！
急な発熱・咳のほかに嘔吐・下痢・腹痛・けいれん・けいれんなど
経験豊富な看護師が電話でアドバイスします。

携帯電話・プッシュホンからは、最寄りの
#8000

または
ダイヤル112・IP電話/固定電話/大分市/つながりやすい場合
082-555-8870

こどもによくみられる症状と受診のめやす

熱がでた

こどもは体温調節機能が未熟なため、大人と比べ、熱が出やすいという特徴があり、夜間に発熱することもしばしばあります。熱があっても、意識や呼吸状態が落ち着いていて、すこしずつ水分がとれ、ある程度機嫌が良ければ、あわてず翌日にかかりつけ医を受診すればよいでしょう。

早めに受診!!

- ぐったりしている
- 呼びかけへの反応が弱い
- 水分がとれない、水分をとっても吐いてしまう

この他に、次のような症状がみられる場合は、注意が必要です。

- ◆呼吸がはやい
- ◆肩で息をしている
- ◆顔色が悪い

けいれんしたら、救急車を呼びましょう！

咳や鼻水がある

咳や鼻水もこどもによくみられる症状です。発熱もなく元気であれば、救急受診を必要とすることは多くありません。まずは市販薬等様子を見てみましょう。鼻づまりが強く寝られない時は、体を起こし気味にする、加湿をすると、少し楽になることがあります。次のような様子が見られる場合は、夜間でも受診を検討してください。

丸めた布団やクッションで体を起こし気味にしてください。

早めに受診!!

- 眠れないほど咳き込む
- イヌやオットセイが吠えるような咳をする
- 肩で息をしている
- ゼーゼーを苦しそうにしている

頭を強く打った

頭を強く打った時、一度泣いてもすぐに泣き止んで、見た目にはけや出血がなく、食欲もあって機嫌良く過ごせるなら、急いで受診する必要はないでしょう。しかし、症状が出なくても、あとから次第にいろいろな症状が現れてくる場合があります。高い所から落ちた場合、次のような症状が見られたり、何か普段と違う様子が見られた場合は、速やかに受診をしましょう。

早めに受診!!

- けいれんした
- 顔色が悪い
- 嘔吐する
- 眠りがちになる
- たんこぶが大きくなるなど

下痢や嘔吐がある

下痢や嘔吐は多くの場合、ウイルスが原因の胃腸炎の時にみられます。原因ウイルスによって、感染予防方法や治療内容に違いはありませんが、脱水に気をつける必要があります。吐き始めは、水分をとらせても、またすぐに吐いてしまいがちです。強い吐き気が治まるまで、数時間待ちましょう。最初から一度にたくさん飲ませると吐きやすいため、少量からはじめて、少しずつ増やしていくのがおすすめです。

次の様な症状がみられる場合は、脱水のサインです。

早めに受診!!

- 血便や強い腹痛
- 高熱を伴う
- 少量の水分摂取でも吐き続ける など

